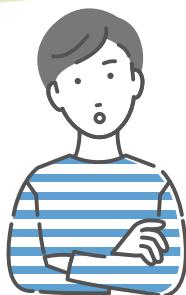


社会インフラについて知ろう

富山市のいま・未来を支える社会基盤

11 住み続けられる
まちづくりを

間建設政策課 ☎ 443-2091



そもそも…
社会インフラってなに ?

社会インフラは、道路や橋りょう、上下水道、電気、ガスなど、私たちの生活を豊かにし、経済活動を支える都市の基盤(=インフラストラクチャー)です。



今回は、社会インフラの中でも市で管理する**道路・橋りょう・公園**を紹介します



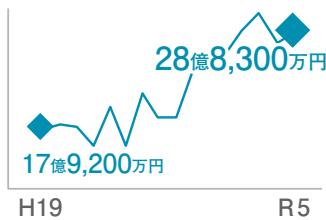
富山市の特徴

地域特性

- 市の面積が県庁所在都市の中で第2位
- 多くの河川や発達した用排水路が存在
- 海拔0mから標高約3,000mまでの多様な地形
- 富山県は、道路整備率が全国1位
- 可住地面積(人が住める土地)が広い

数多くの多様な
社会インフラが
必要不可欠

決算額



道路・橋りょうの
維持管理・更新費が
上昇傾向に

職員数



土木職員数は
減少傾向

富山市の
社会インフラは
どんな状況?

長所

近隣の都市と比べて、道路延長は長く、公園数も多く、充実しています。

市道延長の比較



課題

膨大な数の社会インフラの老朽化が進んでいます。災害への対応も必要ですが、予算や人員などが不足しています。

市道延長 約3,100 km



◆課題◆

- 宅地の開発などで市道延長が年々増加
- 交通量増加や車両の大型化などで陥没やひび割れが発生

市道橋 約2,300橋



◆課題◆

- 老朽化が日々進行
- 地震や洪水など災害への備えが急務

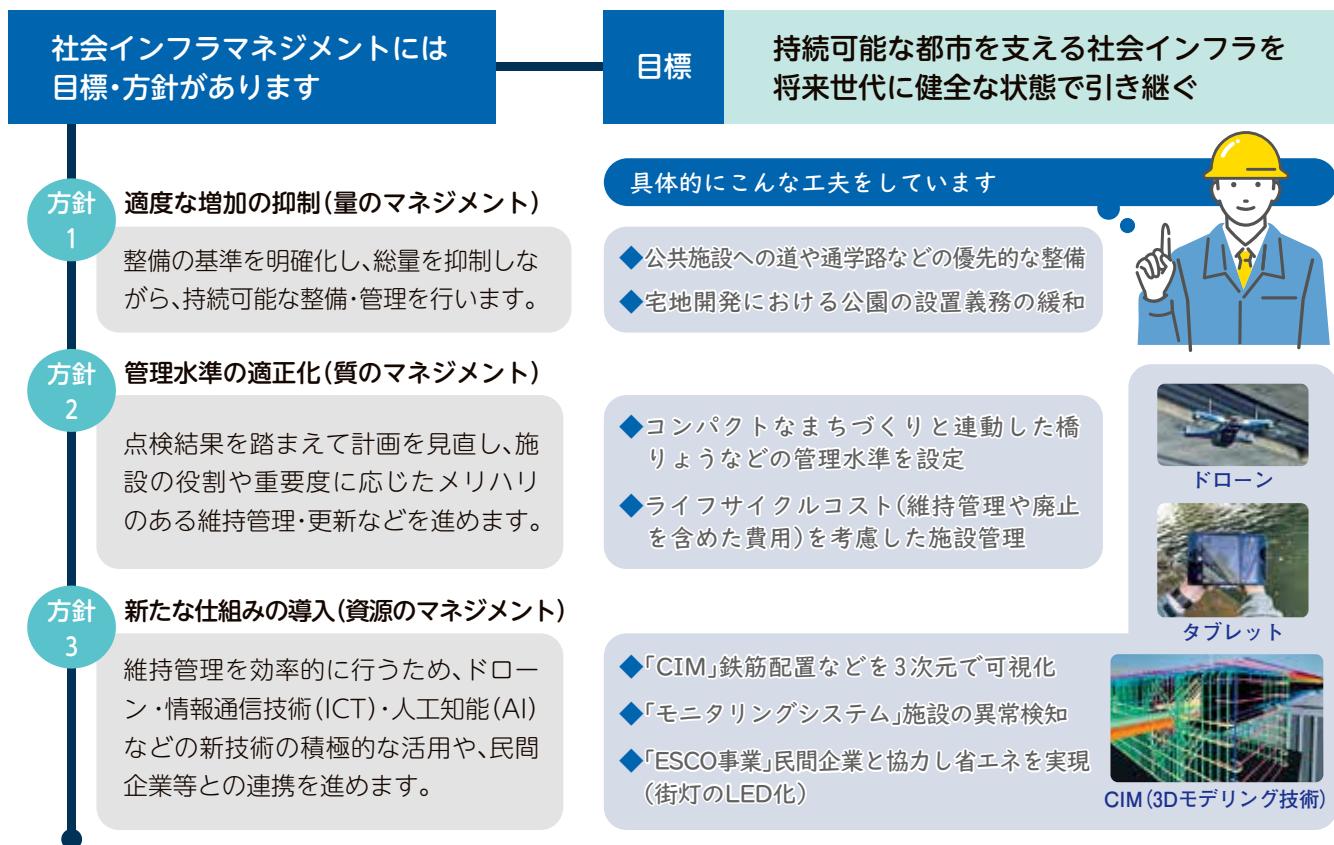
公園数 約1,100カ所



◆課題◆

- 老朽化した施設の更新や修繕に多大な予算が必要

限られた資源(予算・人員・技術など)の中で 持続可能な社会インフラマネジメントの実現に取り組んでいます



スマホですぐに！道路・公園の損傷を教えてください



ココが
メリット

画像を送っていただくことで、現場に行く前に
損傷を確認し、適切な対応ができる

損傷場所で通報するとGPS機能によって
場所が特定できて、対応が早くなる

富山市LINE公式アカウントの通報機能

トーク画面で①・②の順にタップ

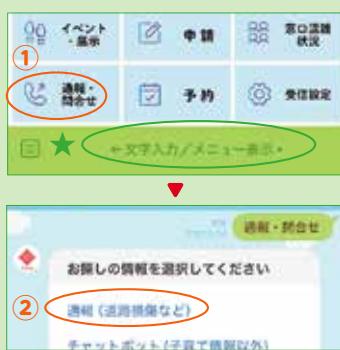
①通報・問合せ

②通報(道路損傷など)

場所や日時・損傷の内容を表示のとおりに入力してください。

★「通報・問合せ」が見つからない場合「文字入力／メニュー表示」をタップ

※友だち追加が必要です。追加は、裏表紙の二次元コードから。



場所や日時・損傷の内容を入力

撮り方のコツ

“場所が分かる写真”と

“損傷がはっきり分かる写真”を

送っていただくとより対応しやすいです。



遠くから周囲を入れて撮影



損傷の近くで撮影

市では、人口減少が進み行財政運営が一層厳しさを増す中で、高度経済成長期に集中的に整備された社会インフラの老朽化に伴う大規模な修繕や更新を迎えることとなります。

将来の世代に健全な社会インフラを過度な負担なく引き継ぐためには、本市が持つ地域特性やまちづくりなどを踏まえ、計画・設計・施工・維持管理・更新・廃止のプロセスを一連のものとして整備していくことが必要です。

市民の皆さんの理解と協力を得ながら、持続可能な社会インフラマネジメントを推進していきます。